

人にやさしく！

校長 新居崎 杉彦

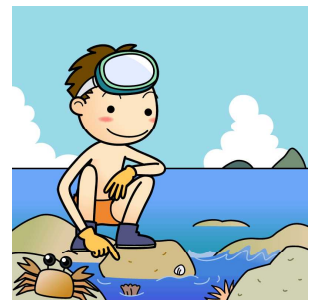
いよいよ夏休み！今年も「続ける」ことを大切に！

学校が一斉登校の再開をして、ようやく子どもたちも学校生活のリズムに慣れてきたところでしたが、来週から夏休みとなります。一学期の臨時休校中は、動画を使った家庭学習を進める上でご協力いただきありがとうございました。夏休み明けには個人懇談がありますので、お忙しい中ですがご参加をよろしくお願いいたします。

さて、今回のテーマは、毎年夏休み前に子どもたちに伝えている「夏休みこそ続けよう」です。

20日の終業式では、子どもたちに「夏休みには、『続けること』をしましょう」という話をします。毎年、夏休み前には、「さあ、これから約1ヶ月の長い夏休みが始まります。みんなは、夏休みにどんな目標を立て、どんなことをしますか。宿題は、必ずやらなければいけません、それ以外にも自分だけの『夏休みにこれをやろう』を考えてみてください。」という話をしています。昨年も、夏休みが終わった後で、子どもたちに何を続けたか書いてもらいました。いくつか紹介しますので、ご家庭でも子どもたちに話してあげてください。

- ・毎日、お風呂を掃除したり、わかしたり、トイレを掃除したりしました。
- ・毎日、洗濯物を干したり、取り込んでたたんだりしました。
- ・毎日、食事の用意やお皿を洗う後片付けをしました。
- ・毎日、くつをそろえて、くつみがきをしました。
- ・毎日、予習や復習、自主学ノートなどの自主学習をしました。
- ・毎日、腹筋やストレッチをしました。



今年も、子どもたちが自分で決めた「やるべきこと」をできるだけ長く続けてくれることを願っています。そして、たとえ途中でやめることがあっても、再び始めてくれることも願っています。

ぜひご家庭でも、子どもが自分で決めた「夏休みにこれをやろう」について、日々声をかけて応援してあげてください。そして、本校の子どもたちが、ひと夏を超えて大きく成長した姿を見せてくれることを楽しみにしています。



5年生 田植え体験

6月29日月曜日に、保護者の藤林さんに場所を提供していただき、5年生が田植え体験をしました。当日は、農業体験を教えてくれる4Hクラブの方々や市や県の農林課の方々も来てくれました。子どもたちは、田んぼに裸足で入り、苗のかたまりを手を持って、一つ一つ丁寧に小さな苗を植えていきました。これから稲刈りまで成長を観察していく予定です。この普段できない経験を通して、子どもたちが毎日食べているご飯のことに興味を持ち、農業にいそむ方々へ感謝の気持ちをもつことができるように願っています。

夏休み中の安全確保について

夏休み中の過ごし方については、学級指導で繰り返し子どもたちに話していますが、本日配布している『丹小っ子』『健育だより』の以下の内容をもとに、子どもと一緒に確認をお願いします。

1. あぶないあそびはやめよう！
2. 交通ルール・交通マナーをまもろう！
3. 家での過ごし方をかんがえよう！
4. 外出するときは、『いかのおすし一人前』と『防犯ブザー』を！

なお、学校生活から離れ、自由な時間が増える夏休みは、保護者の目の届かない行動も多くなります。子どもたちが事故や事件に遭うことなく、安全で楽しい夏休みを過ごすことができますよう、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



学校閉校日について

6月22日にプリントでお知らせしたとおり、教職員の心身の健康増進のため今年度も本校において8月11日（火）から14日（金）までの4日間を学校閉校日とします。なお、緊急の場合、電話等の問い合わせ先は天理市教育委員会まなび推進課になります。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。 連絡先 天理市教育委員会 まなび推進課 0743-63-1001

赤十字募金ありがとうございました！

7月6日・7日・10日の3日間、児童会で赤十字の募金活動を行いました。運営委員会の子どもたちを中心に、一人一人の協力で救われる命があることを呼びかけました。

7月15日水曜日の委員会で集計した結果、全部で17,580円集まりました。

この募金は、世界中で苦しんでいる多くの人々を救うために日本赤十字社に寄付します。

子どもたちからは、「みんながたくさん協力してくれていっぱい集まってよかった。」などの感想が聞かれました。募金に協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。



